



第23号

発行
 青翔中学・高校育友会
 奈良県御所市525番地
 TEL.0745-62-3951
 FAX.0745-62-6662
<http://www.nps.ed.jp/seisho-hs/>
 編集 広報部

卒業にあたって

校長 朝井 與志雄

卒業おめでとう。

三年間いろいろなことがあったと思います。高いハードルもありました。目の前のハードルを越えるのが精一杯だった人も多いでしょう。ただどのようなハードルであれ、超えられたから今日があります。よく頑張ったからこそ、みんなからおめでとうと言ってもらえるのです。うれしいでしょう。自分をほめてください。でも忘れてはならないのが、あなたたちの周りの人々のことです。保護者の皆様、先生方、友だち、多くの人々がいたことを、叱咤激励してくれたことをです。感謝しなさい。

今日までは「学校」という世界にいましたが、明日からは「社会」と呼ばれる世界で

生きていかなければなりません。日本の公立学校は公平・平等を目指した一種「理想社会」を体現しようとしています。服装・持ち物等、学校生活そのものが規則で縛られています。しかし本当の「自由」の意味を今一度考え、実行してください。

皆さんは、夢と希望を持って進まなければなりません。前途多難かもしれませんが、頑張ってください。

皆さんに『得道多助、失道寡助』という中国の諺を贈ります。意味は自分で考えてみてください。『道』の解釈は、人によって変わってくると思います。

良いこともそうでなかったことも今思い出となったら、全て懐かしく感じていることでしょうか。本校で過ごした経験を「自信」にして力強く進んでいってください。

夢に向かって

高校三年学年主任 辻田 弘仁

青翔のスローガン

一青翔 それは

夢への第一歩

夢に向かって取り組んでいる皆さんは輝いています。

ぜひ今後とも素敵な夢をもち続けてください。

相田みつをの詩を贈ります。

『夢は仄々かく根は深く』

根は深く』

修学旅行記

高校二年学年主任 真田 史雄

高校生活の一大イベントである修学旅行。十月二日、天候に恵まれ、出発した。バスや新幹線の車内では、笑い声が絶えることなく、三日間の旅程を存分に楽しもうという雰囲気であった。静岡駅で下車し、富士山を背景にクラス写真を撮影し、(富士山は霧で残念ながら見えず。)昼食をとり、体験別学習に参加した。ラフティングでは急流、富士川を下り、樹海探検では青木ヶ原の洞窟を探検するなど散策した。宿舎に着いた生徒は笑顔いっぱい、普段体験できないことへの感動をあらわして、友人たちと協働で達成できた喜びを表現していた。

二日目は東京デイズニ

シーへ向かった。富士山も見る事ができ、東京都心の風景を車窓から眺め、レインボーブリッジを通り、到着した。

三日目は東京見学。浅草、東京スカイツリーや国会議事堂を巡った。国会議事堂では参議院議員の前川清成氏がご挨拶され、来年度から実施される「一八歳選挙権」について説明していただいた。国会議事堂内のすばらしい装飾に感銘をうけ、東京駅から帰路についた。

様々な体験をして多くの感

高校一年生を終えるにあたって

高校一年学年主任 松山 吉秀

本校は、理数科としての発展期から充実期を迎えています。理数教育を活かし国公立・難関私立大学への合格を勝ち取る独自の進路指導方法の確立に成功しました。それは、「学力十学会発表」という全国的にも例のない独特な進路指導です。この指導は入学時

からスタートし、高校三年生の終わりまで三年計画です。めまします。それぞれの学年でやるべきことがあり、私たち一年の授業やステップアップ講座及び行事やHRなどは、この計画に基づいてすすめてきました。私たちは、お子様が健康で元氣よく大きく成長できるようにきめ細やかに取り組んでまいります。保護者の皆様におかれましては今後ともご協力をお願い致します。

動を得ることができた。この修学旅行が人々の支えがあつて実施できたことを忘れないでほしいと願っている。

▼浅草寺雷門



▲ディズニーシー



全力で人生を
楽しもう。前へ!
3-1 担任 白須 充

大器晩成
は晩成器
するまで。

30歳の 自分に... 1組

今が幸せですか?
鎌達

夢に向かって
努力できてますか?
細代 蓮

専業主婦。
杉本 雅香

元気でですか?
仕事がんばってますか?
吉村 直人

夢を持って
生きよう
今村 友哉

幸せな生活
田崎 和風

教師になって頑張る
乙未寸分
小淵野 晃楓

結婚して
幸せに暮らしてますか?
上田 和哉

元気で
暮らしてますか?
三川 紗未



夢を実現できて
ますか。
上野 弘暉

大切なもの
出来ましたか。
田 隼晃

自分のやりたい
事を、してますか?
眞鍋 瑠弥

幸せ
ですか?
藤西 裕

後1年して
いますか?
上島 輝季 11月25日

がんばれ
島田 健太郎

一生懸命
頑張ってますか?
坂中 佑希

「仕事がいよいよ
思いついた、なにか
あきらめがけか、はね
井山 紗恵

「七ツ星の空を飛ぶ
さーにかりましたか?
あ、結婚さしたか?」
西條 瑠奈

生きてますか?
元村 勇貴

栄養士の資格、細川
鳥と一緒に住んでますか?
コンサート行ってますか?
池上 結 3月20日

夢に向かい
ますか?
高橋 俊

しがり仕事を
してますか?
角井 悠太

海外行けたか
堀本 悠

幸せですか?
中村 千尋

卒業した
幸せですか?
中ノ 飛花

かんぱ
清水 咲耶

生きてさえいれば
万事どうでもよくなる
がんばれ。生きる。
岩塚 航本

目標に向かって
進め
辻潤一郎

「バリバリ仕事に
就いてますか。」
白石 千尋 2月25日
半田 風野

健康に
なってますか?
古一 鳥

「兄を越えて
いますか」
河合 琴介

30才の自分に..... 3組

~~~~~  
 先ずは自分の前の仕事(勉強)をや  
 り遂げること。この小さな自信  
 を礎に回りをよく見(環境)をよく  
 聞き(情報).迎えるであろく様々  
 な困難に逃げず、恐れず、前へ進  
 んで下さい。府金尚輝

~~~~~  
 生きていくのが良い事にも悪
 い事にも出会います。でも老
 しい時こそ成長するチャンス。
 試練を自分の力に変えて、あな
 らしい人生を歩んで下さい
 左海真智子



~~~~~  
 目標を  
 見つけよう  
 ゆうじ

~~~~~  
 夢を叶えて
 何事も諦めず
 頑張る
 濱田研次

~~~~~  
 強く生きて  
 ください  
 田中!!

~~~~~  
 好きなことをして
 いますか?
 ま、すぐに生きて
 ください
 望野 金山道雄

~~~~~  
 がんばれ  
 自分  
 岸正一

~~~~~  
 したいことを
 してください
 竹部

~~~~~  
 目標を達成  
 できましたか?  
 カワチ

~~~~~  
 研究者になろうと
 思った
 自分の研究をがん
 ばれ
 浅田啓貴

~~~~~  
 健康が一番  
 原田侑季

~~~~~  
 仕事がんばれ
 伊豆保人斗

~~~~~  
 たんさん食パン  
 がいいよ  
 体にいいよ  
 下土川!!  
 鶴田昂平

~~~~~  
 逃げろ
 吉田純

~~~~~  
 自信を  
 持て!!  
 浦井雅生

~~~~~  
 夢をかなえてハッピー
 があつたよ!!
 僕に会いに来て
 くれたらいいな!!
 ありがとう!!
 宇田

~~~~~  
 何事もくじけ  
 ずに頑張る  
 川口真希

~~~~~  
 慌てず
 急げず
 井西 司

~~~~~  
 30歳の私は何をしたい  
 まが? 高校生の私が  
 考えていた職業について  
 いますか?  
 安部 朱莉

~~~~~  
 目標を達成
 するために
 努力
 頑張ろう!!
 高木宗航

~~~~~  
 楽しんでいるか  
 浅井 雄飛

~~~~~  
 今している
 こと
 元来3長
 中村真史

~~~~~  
 何ごとにも  
 一生懸命に!!  
 竹村 侑規



### 野迫川民泊研修

中学一年担任 松川 慈

中学一年生は森林環境学習の一環として、八月三日から五日まで野迫川村で民泊研修を行いました。初日は高野山に立ち寄り、僧侶の方から高野山の歴史や仏教の教えについて講義を受けました。その後野迫川村に入り、お世話になる北股地区の集会所で入村式を行いました。村長から二〇一一年の大水害の被害についてお話を聞き、実際の深層崩壊の現場へ足を運びました。その規模の大きさに生徒たちは言葉を失いました。他にも熊野古道を歩き歴史や自

### 東京で大きく成長

中学二年担任 阪田 安弘

中学二年生の最大の学校行事「東京最先端研修旅行」目的は、最先端の科学技術を体験すること、そしてそこで働く人々の姿に触れ、自分の将来のキャリアについて考えるヒントを得ることです。研修を終えた生徒たちの感想です。「東京外国語大学で留学生の皆さんと英語で話したのがとても印象に残った。」「リスピーアでは関数のゲームに興味をもった。関数や素数などの難しい勉強も楽しく学ぶことができた。」「ANAバックヤードツアーでは働く

然について学んだり、野迫川村の美しい夜空を堪能する星空観察会を開いたり、草笛体験をしながら樹木の多様性について学んだりと非常に豊かな体験ができました。観察会では、初めて見る銀河や、南斗六星、ボランティアの方が話してくださる星座にまつわる逸話、全てが大変興味深く、時間を忘れて夜空を見上げました。

充実した研修の中でも、特に民泊先の方々には家族の一員として接していただいたおかげで密度の濃い時間を過ごすことができ、別れの日には涙を流す生徒もいました。研修後の礼状にはそれぞれの思

い出を紐解きながら、一文一文に心を込めて感謝の思いを書いたためました。野迫川の皆さんとのご縁に感謝し、今後も自然環境保全のために学習を続けていきたいと思います。

人々の裏側を知ることができるところで働いてくださる人々に感謝したい。」「先生がいなくて、自分たちだけで行動することがとてもいい経験になった。」「今回の研修で、マネーや計画を立てる力、実行する力が身に付き、成長できた。」



生徒諸君は、四日間の東京での集団生活を通してたくましく成長してくれました。首都「東京」が映し出す様々な日本の最先端の姿は、生徒たちに奈良では感じることで、生徒たちは、慣れない場所での班別研修を、力を合わせて立

派にやり遂げました。東京での熱い思い出は生徒たちの心の中でずっと輝き続けることと思っっています。



### 平成27年度 育友会活動報告

|        |                  |
|--------|------------------|
| 4月28日  | 新日本部役員会          |
| 4月20日  | 第一回学級委員会         |
| 4月15日  | 専門部会             |
| 5月15日  | 育友会総会            |
| 6月13日  | 高P総会             |
| 6月20日  | 近畿地区高等学校PTA連合会大会 |
| 7月11日  | 高校野球応援           |
| 7月16日  | 鴨都波神社夏祭り         |
| 7月17日  | 巡視               |
| 7月17日  | 育友会会報「翔揚」発行      |
| 8月7日   | 第二回本部役員会         |
| 8月19日  | 高P全国大会           |
| 8月21日  | 第一回家庭教育部研修会      |
| 9月12日  | 文化祭第一日目          |
| 9月21日  | 文化祭第二日目          |
| 9月28日  | 体育大会             |
| 10月21日 | 第二回家庭教育部研修会      |
| 11月11日 | 人権講演会            |
| 11月13日 | 県一斉乗車マナー向上運動     |
| 11月28日 | 高P会長会            |
| 11月14日 | 茅原とんど巡視          |
| 11月15日 | 第三回学級委員会         |
| 2月29日  | 卒業式予行・表彰式・記念品贈呈  |
| 3月1日   | 卒業式・育友会会報「翔揚」発行  |

※ただし、各部会や研修会は含まれていません。

### 編集後記

今年、中学校が二学年になるので、紙面を二頁増やした。最初は「ちゃんと埋められるのか？」という不安がありました。いざスタートしてみると、部員の「あれもこれも載せたい。」「先生方の「これも頑張ったから載せてください。」の声で紙面はあっという間に埋まり、逆に収めるのに苦労しました(笑)。この広報を通して、皆さまに子どもたちの学校での活動や、今考えていることなどが、少しでも伝われば幸いです。一年間育友会広報活動にご協力いただきありがとうございます。広報部



▲第1回家庭教育部 デコパージュ教室